

マダニによる感染症

声なき感染症を知る ◆27◆

F(T)Sとは SFTSは、中国で初めて発見され、平成23年に報告された新しいウイルス感染症のことで、SFTSの患者は、発熱、全身倦怠(けんたい)感、消化

することのある「つが虫病」も発生している、日本紅斑熱、ラ

イム病、つが虫病には有効な抗菌薬があり

ますが、タニ媒介性脳炎とSFTSはウイルス

による疾患であり、特効薬のような治療薬

がありません。ちなみにタニ媒介性脳炎は、日本では北海道のみ患者発生が確認されています。

原因のSFTSウイルスは、フニヤウイルス科フレイボウイルス属に分類されるウイルスで、このウイルスを持つ

たマダニに咬まれる

ことによつて感染します。主なものです。

▽SFTSを起すマダニ

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

▽マダニに咬まれる

県感染症情報センター

オルを巻く等肌の露出を少なくすることが大事です。野外から戻った際は、マダニを室内へ持ち込まないように、なるべく屋外で脱衣しましょう。衣服の表面にマダニがついていないか、体についていないかよく確認し、入浴やシャワーでマダニが吸着する前に取り除くことも大事です。

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

▽マダニに咬まれたら

また、マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は、医療機関で診察を受けてください。(県感染症情報センター) 第2木曜日掲載

高い致死率SFTS

野山で肌の露出危険

日本を中心とした20府県から185人の患者が報告され、そのうち47人が亡くなっています(平成28年6月1日現在)。比較的致死率が高い病気で、

主に野山に生息している靴の中に入れたりして、服の中にマダニがもぐりこまないように気を付けます。足を完全に覆う靴(サンダル等)は避け、帽子、ゴキアラマダニなどが

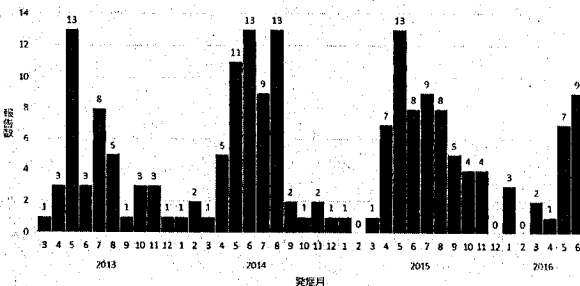
つかないことが多いと言われています。ただし、咬まれて2〜3日すると、吸血しているマダニが大きく、咬りこつてくるため、咬まれた人の50%くらいに、掻痒(そうよう)感や違和感、灼(しゃ)熱感、軽度の痛みなどが生じます。しかし1週間しても自覚症状がなく、気づかないヒトもいます。

マダニに咬まれたら、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。無理に引き抜こうとすると、マダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりする恐れがあります。



マダニ(学名:ダニ目トゲチマダニ科トゲチマダニ属)は、野山に生息し、人間の皮膚に咬みつき、血液を吸って生活する。咬まれたら、皮膚科で処置を受ける必要がある。

2013年3月4日以降に届出られたSFTS症例の発症時期 (N=184 2016年6月29日現在) ※届出対象となる以前および、発症日不明の11例を除く (SFTSは2013年3月4日に感染症法で全数把握対象病種である4種感染症に指定された)



発症月